



# アマゾン川/Rio Amazonas

令和5年4月14日発行

アマゾン川 (Rio Amazonas/Amazon River) は、南アメリカ大陸にある、流域面積世界最大の川です。ブラジルを中心に、ベネズエラ、コロンビア、エクアドル、ペルー、ボリビアにまたがっています。

アマゾン川の流域面積は約705万km<sup>2</sup>です。これは、日本の総面積の約19倍にあたります。

全長は6500kmを超えます。日本の全長が東西・南北にそれぞれ約3000kmですので、アマゾン川がいかに壮大か、想像してみてください。



アマゾン川の両岸には熱帯雨林があり、地球上の生き物の種類のおよそ10%がすむとされ、豊かで多様性に富んだ動植物が数多く見られます。

有名なピラニアを始めとする1000種とも3000種ともいわれる魚類、珍しいアマゾンカワイルカ(ピンクイルカ)や日本ですっかりおなじみとなったカピバラのような哺乳類、100万種を超えるとされる昆虫も生息地としています。



アマゾン川の支流は1100以上あり、本流と支流の色は違います。本流は茶色で、支流の色は白・黒・緑などさまざまです。

本流と支流の色が違うのは、成分や温度が異なるからです。その交流地点では写真のように色が交わらない状態で水が流れていきます。

写真はブラジル北部の都市マナウスで見られる、アマゾン川の交流地点です。手前が本流の茶色、奥が支流の青色です。マナウスでは、このような光景が10km以上も見られます。

